

金融仲介機能の取り組み状況

～金融仲介機能のベンチマーク～

(平成 31 年 3 月期)



千葉信用金庫

金融仲介機能の取り組みについて

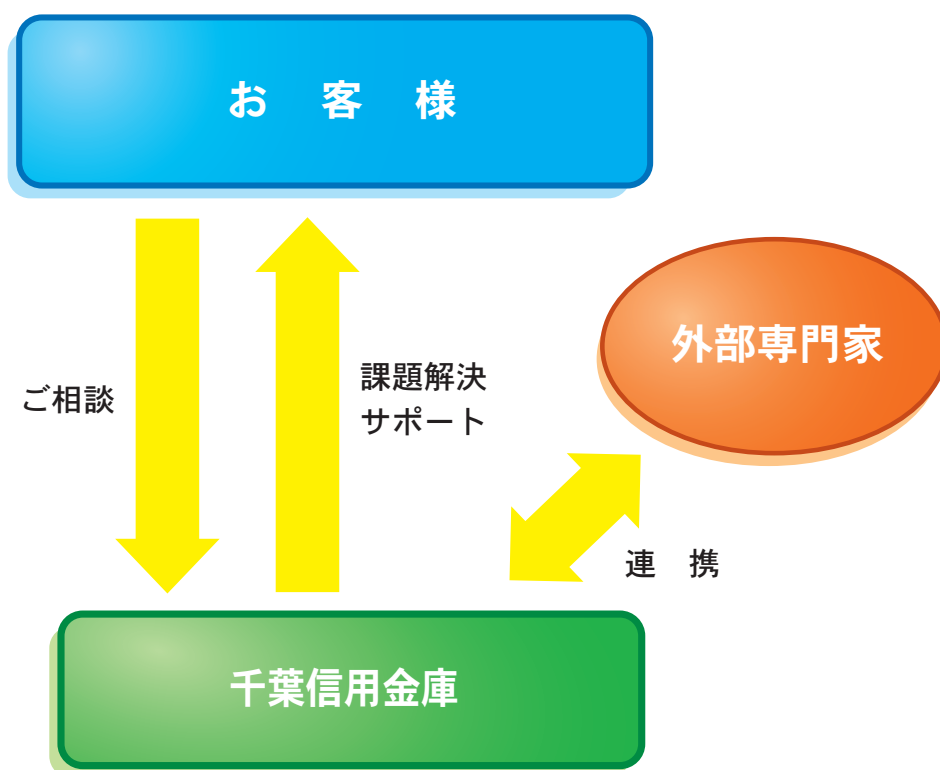
千葉信用金庫は、地域に根ざした金融機関として、金庫理念のもと「地域密着型金融の推進」を経営の重要課題として取り組んでいます。

こうしたなか、平成28年9月、金融庁より金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価する多様な指標として「金融仲介機能のベンチマーク」が策定・公表されました。千葉信用金庫はこの「金融仲介機能のベンチマーク」の活用により、金融仲介機能の質を高め、お客様の発展・成長に向けた課題解決や経営支援に貢献できるように取り組んでまいります。

【ベンチマークとは】

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる指標であり、以下により構成されています。

- ・ 共通ベンチマーク
すべての金融機関が金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標
- ・ 選択ベンチマーク
各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標
- ・ 独自ベンチマーク
金融機関が金融仲介機能の取り組みを自己評価する上でより相応しい指標として独自に活用する指標



共通ベンチマーク

（１）取引先企業の経営改善や成長力の強化

- 千葉信用金庫がメインバンク（融資残高１位）として取引を行っている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善が見られた先数（先数はグループベース。以下注釈がなければ同じ）、及び、同先に対する融資額の推移

	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
メイン先数	954 先	1,075 先
メイン先の融資残高	992 億円	1,083 億円
経営指標等が改善した先数	508 先	568 先
経営指標等が改善した先の融資残高	545 億円	609 億円

※千葉信用金庫がメインお取引先として位置づけさせていただいている、融資残高30百万円以上の法人のお客様を対象として集計しています。

※経営指標は売上高経常利益率、総資産経常利益率を採用しています。

（２）取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

- 千葉信用金庫が関与した創業、第二創業の件数

	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
金融機関が関与した創業件数	49 件	83 件
金融機関が関与した第二創業件数	2 件	1 件

※第二創業とは、既に事業を営んでいる事業所の後継者などが業態転換や新規事業に進出することです。

- ライフステージ別の与信先数および融資額

		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期	合計
ライフステージ別の与信先数	平成31年3月期	57 先	184 先	1,100 先	79 先	168 先	1,588 先
	平成30年3月期	34 先	193 先	897 先	110 先	162 先	1,396 先
ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	平成31年3月期	44 億円	229 億円	1,225 億円	68 億円	218 億円	1,786 億円
	平成30年3月期	32 億円	905 億円	975 億円	125 億円	205 億円	2,242 億円

※融資残高30百万円以上で直近5年分の決算書がある（創業期除く）法人のお客様を対象として集計しています。

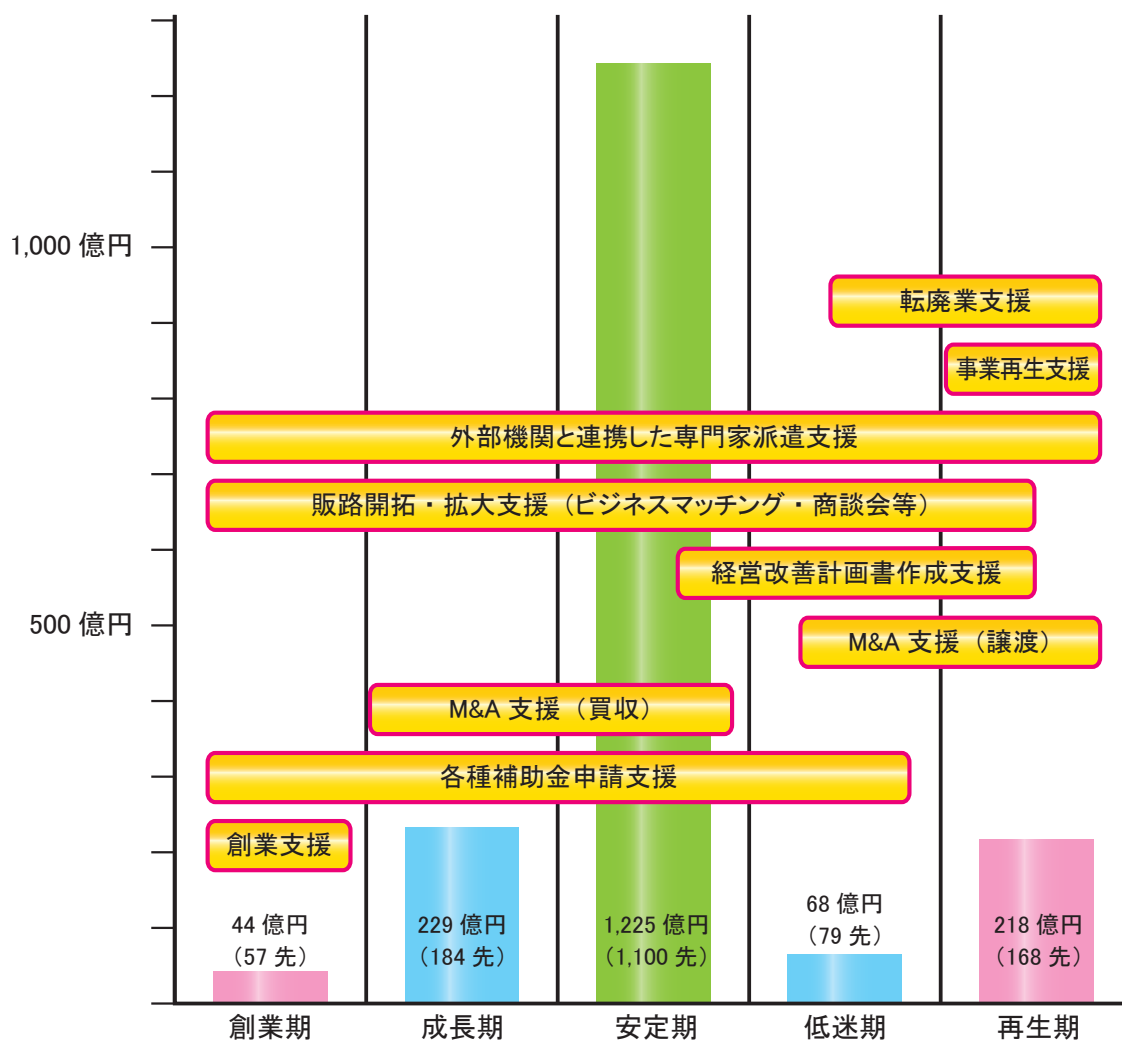
※ステージの区分は、創業からの年数や売上高の増減率等により判定しています。

（３）担保・保証依存の融資姿勢からの転換

- 千葉信用金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資額、および全与信先数および融資額に占める割合（先数単体ベース）

平成 31 年 3 月期	先 数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている 与信先数および融資残高	16 先	8 億円
上記計数の全与信先数および融資残高に 占める割合	0.21%	0.22%

企業のライフステージに応じた千葉信用金庫の支援内容および融資残高



選択ベンチマーク

(1) 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

○ 本業支援先数および全取引先数に占める割合および経営改善が見られた先数

	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
全取引先数	7,424 先	7,415 先
本業支援先数	251 先	267 先
全先数に占める割合	3.38%	3.60%

※本業支援先数は事業性評価に基づき課題解決に向けた支援を行っている先数です。

○ 販路開拓支援を行った先数

	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
販路開拓支援を行った先数（地元）	118 先	149 先

※千葉信用金庫が共催した「しんきん食の商談会」での商談件数や事業性評価に基づく販路拡大支援等の先数を集計しています。



○ M&A 支援先数

	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
M&A 支援先数	5 先	4 先

○ 事業承継支援先数

	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
事業承継支援先数	38 先	53 先

独自ベンチマーク

○ 地域貢献活動件数

平成 30 年 3 月期	61 件
平成 31 年 3 月期	105 件

※ボランティアや小中学生の職場体験の受け入れ時、地域の皆様と繋がりを深めながら、地域社会に貢献できる活動を行った件数です。

